

会議録

(8-1)

会議の名称	令和7年度 第2回粕壁地区地域づくり推進協議会				
開催日時	令和8年1月9日(金曜日)	開会	午後3時00分		
閉会	午後4時30分				
開催場所	粕壁市民センター2階 大会議室				
議長(会長等)氏名	会長 並木 素生				
出席者	委員氏名	(出席人数：12人) 並木 素生、白石 昌三、飯山 雅一、松永 彰、津山 宏一、石川 和明 大貫 義信、藤間 真白、五十嵐 真、石川 貴雄、加藤 輝彦、鈴木 浩子 笹津 駿輔（欠席）			
	説明者その他	なし			
	事務局	(出席人数：7人) 市民生活部長 飯口 信彦、市民生活部参事 矢野 仁史 粕壁地区センター所長 角田 尚之 粕壁市民センター 大澤 恵太、高島 美香、原 昌美			
次第及び公開・一部公開・非公開の区分	1 開会 2 あいさつ 3 報告事項 （1）各市民センター（地区センター機能）の利用状況について （2）各委員からの意見集約結果について（スライド投影） 4 協議事項 （1）テーマの選定について （2）「中間報告」に向けた意見交換について （3）今後のスケジュール及び会議の進め方（案）について 5 その他 6 閉会 ※(すべて公開)				
一部公開・非公開の場合はその理由	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：				
配布資料	資料1 各市民センター（地区センター機能）の利用状況 資料2 粕壁地区が目指すべき理想の姿と具体的な取組について スライド 各委員からの意見集約結果について（希望者のみ）				
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録				
会議録署名の指定	会議録の署名は、会長から指名を受けたものが実施する。				

発言者	発言内容・決定事項
事務局	<p>【1. 開会】 会議を公開する旨の報告、傍聴希望者ありの報告。</p>
会長	<p>【2. あいさつ】 《並木会長あいさつ》</p>
事務局	<p>規定に基づき、会長が議長となる旨を報告。</p>
議長	<p>議事録署名人として津山委員を指名。</p>
議長	<p>【3. 報告事項】 はじめに、報告事項（1）各市民センター（地区センター機能）の利用状況について、事務局から説明を求める。</p>
事務局	<p><資料に基づき説明></p>
議長	<p>(2) 各委員からの意見集約結果について、事務局から説明を求める。</p>
事務局	<p><スライドに基づき説明></p>
議長	<p>【4. 協議事項】 (1) テーマの選定について、事務局から説明を求める。</p>
事務局	<p><スライドに基づき説明> 各委員からの意見に基づき、粕壁地区としての取り組みの方向性について、2つの案を提示。（案1「防災」、案2「イベント」）</p>
議長	<p>(2) 「中間報告」に向けた意見交換について、皆様と協議したい。 意見集約結果として示された2つの案について、ご意見、ご提案いただき、粕壁地区地域づくり推進協議会としてのテーマを決定していく。なお、決定したテーマに基づく具体的な取組内容については、今後、各委員からの意見、提案を充分に汲み取ったうえで、来年度（令和8年度）中に実現・実行に移せるよう努めるものとする。 協議の進め方についてはよろしいか。</p>
委員	<p><異議なし></p>
議長	<p>各委員、意見や質問があればお願いする。一人ずつ順番に、ご意見をいただきたい。</p>

発言者	発言内容・決定事項
委員	<p>防災について取り組むことは大事だが、各自治会で防災訓練などを行っているので、どうしたら粕壁市民センターから遠方の人も含めて利用できるか検討していきたい。</p>
委員	<p>防災は非常に重要だが、自治会としては案1の取り組みのようなものはやっているので、自治会がやっていないような防災の運営であれば自治会員も参加すると思う。粕壁市民センターが中心となって進めるというのであれば、市民センターを活用してイベントを開催する方がよいのではないか。もう少し学校や地域の自治会を交えて、参加できるようなイベントの工夫を考えていきたい。</p>
委員	<p>防災も当然大切だが、イベントがよいと思う。イベントの開催にあたりどうやって人を集めのかということを皆さんに考えていただきたい。</p>
委員	<p>12月に緑中、正善小、備後の自治会と防災フェアを開催して、自衛隊カレーを振る舞ってもらった。楽しいイベントをやってこどもたちも参加しながら防災を学んだ。今回は雨により、内容を変更して武里市民センターで実施したが、参加者はベテランの方が多く、実際に災害が起きたときに一番動けて、いろいろなことが出来る中学生など若い人をもっと巻き込んで、防災意識を高めていくことが実践的のではないか。緑中学校も会場として提供できるので、粕壁市民センターが防災拠点だとしても、具体的に進めていくのは各自治会で、それぞれの自治会と小学校、中学校が連携して、こどもたちとつながりながら出来るものがあるとよいと思う。粕壁市民センターを拠点に、こどもたちを連れて参加できるのはイベントだと思うので、プロサッカー や野球選手などの有名な人を呼んで、話を聞いたり実際に何かをやってみるなどのイベントを考えていく方が実際的のではないか。</p>
委員	<p>地域住民としての立場であれば防災だが、学校の立場としてはイベントがよいのではないか。こどもたちには地域の体験活動、地域の行事を通して、いろいろなことを学ばせたい。なかなか参加が少ない30代～40代の人を集めるには、こどもたちを取り込めば、親やおじいちゃん、おばあちゃんも参加しやすいと考えられる。</p>
委員	<p>大きなイベントも良いが、主婦の方や仕事をしている方もいるので、もう少し小まめに夕方や土日に、テーマを決めて意見交換をするフリートーク型の小規模なイベントの方が気軽に参加出来るのではないか。</p>

発言者	発言内容・決定事項
委員	<p>どちらかというと防災のイベントの方がよいのではないか。自治会の防災訓練は2年とも同じ内容で、地震体験車と消火器とAEDだった。必要なことではあるが、すごく不安だったのは実際に災害が起きたときに、動けないのではないかということ。避難所の開所訓練をしたことがないので、非常食がどれくらい備わっているか知らないし、マニュアルはあるが、誰とどうすれば良いかがよくわからない。春日部市の地域防災計画はあるが、市民は知らないし、計画通りにできるかといえば難しい。春日部市はどんな準備が出来ていて、当日どんなことができるのか。役所の方が被災していたら誰が何をするのか、せっかくであれば、防災の訓練か勉強会から始めたらよいのではないか。</p>
委員	<p>案1と案2と一緒にやつたら一番よいのではないか。市民センターの利用をどうしたらよいかという課題がある。防災訓練を1回やつたところで市民センターの利用にはつながらないと思う。イベントをやつたとしても、イベントには来るが、市民センターの利用にはつながらないと思うので、防災訓練をイベント化すれば、ここに来れば何かでできる、困ったらここに来ようと利用につながるのではないか。小中学校にお願いをして防災ポスターを展示したり、小中学校に市民センターを一泊開放して、災害時に困ることを体験してもらう防災イベントの実施などが今後も続けやすいのではないか。</p>
委員	<p>案1と案2を合わせて、防災に関するイベントをしてもいいのではないか。平日に災害があると想定し、春日部高校の学生や一般企業にも声かけして、イベントと一緒にやってつながっていけば、まちづくりにも協力してもらえるのではないか。春日部市役所はSNSを活用し、週末にストロベリーフェスティバルなどのイベントを開催して、若い人の集客力がある。柏壁市民センターもSNSを活用して、普段来ない人や企業など普段参加しない人たちを巻き込んで、防災につなげていくのがよいのではないか。</p>
委員	<p>防災とイベントの折衷案がよいのではないか。30代40代は地域から離れてしまう年代で、自治体のイベントは、回覧板だけでは普段耳に入ってこない。そういう世代にはもっとSNSを活用していく必要がある。最初は知らないおじさまおばさまがたくさんいるところに入っていくのは怖い。口コミや友達をうまく使って、若い世代を引っ張り込めるように、市民センターを通して何か出来たらよいと思う。</p>

発言者	発言内容・決定事項
副会長	<p>防災について、毎年同じだと飽きてしまい、参加者も減っていく。SNSを活用したり、学校のこどもたちにポスターを書いてもらって掲示するような工夫は必要だと思う。今後も継続して実施していくと思うが、令和8年度に実施できるものと考えたときに、防災を絡めたイベントが一番やりやすい。防災は頭でわかっていても実際に訓練をしないといざというときに動けない。例えば、利根川が決壊したときに、どこへどうやって避難するのか、地域の実情に合わせた避難訓練が必要。柏壁市民センターだけを拠点として避難訓練をするのは難しいので、イベントの中で防災の事業をしていくことが必要だと思う。</p>
委員	<p>改めて確認させてほしいのだが、今回の推進協議会の命題は、市民センターをいかに使うか、市民センターをもっと活用するためにどうしたらよいかというところがポイントなのか。</p>
事務局	<p>市民センターを拠点とした地域づくりのための課題解決に向けてご意見をいただきたいというのが、市長からの諮問である。今回、委員の皆様からいただいた意見を集約した結果として、2つの案に絞り、お示しさせていただいた。</p>
委員	<p>防災とイベントではレイヤー（階層）が違うので、選べるものではない。イベントの内容として防災・防犯、子どもの居場所づくり、まちづくりのいずれかを選ぶことであればわかるが、案1、案2の選択肢では、内容としては防災しかないのではないか。</p>
委員	<p>防災だけでは選びづらい。イベントの中で防災をやるのであれば、地域活性化のための取り組みが出来るのではないか。</p>
委員	<p>遠方の人は来ないので、柏壁市民センターを拠点として、教育センター、男女参画推進センター、文化会館を含めて何か考えなければならないのではないか。</p>
委員	<p>柏壁市民センターの活用ということではなく、柏壁地区を活性化するための取り組みということであれば、柏壁市民センターだけでやらなくとも、教育センターやハーモニー春日部なども活用してもいいのではないか。柏壁市民センターを活用しながら、どのように集客するかというアイディアであれば、考えていいけるのではないか。</p>
事務局	<p>市長の諮問により、委員の皆様からご意見をいただき、意見を取りまとめた結果、事務局としては2つの案を提示させていただいた。本日は、どちらの案にするかと言うことを決めた上で、3月に市長の中間</p>

発言者	発言内容・決定事項
委員	発表をしたいと考えている。たとえば、防災とイベントを合わせた取り組みをするという協議結果になれば、中間報告以降の会議で、具体的な内容を協議して決定していきたい。
委員	回覧板は耳に入ってこないという意見は大切な意見だと思った。市民がどうやって春日部市の情報を耳に入れるか考えていくことは必要ではないか。また、意見のあった「小さな集会」を実施出来る場所、時間、アイディアがあって、初めて市民の参画意識が醸成されてくる。多くの人が自治会に興味を持ってくれれば、自治会にとってもありがたい。自治会の活動を少しでもサポートできるようにこのような会議があつてほしい。
委員	場所としては、遠方の方にとっては利用するのが難しいという意見があったが、そこも含めて、粕壁市民センターとしては、ソフト面では市民センターの4つの機能について推進していきたいという立場であるという理解でよいか。
事務局	はい、おっしゃるとおりです。
委員	春日部市の親善大使に講演をお願いしてイベントを実施すると、人が集まってくるので、集客の方策を考えていきたい。
事務局	本日は、どちらの案にするか、防災を含めたイベントの実施にするのか方向性を決めていただき、具体的な内容については今後協議していくと考えている。
議長	議長としては、皆さんの意見を踏まえたうえで、イベントの中で防災にも取り組むという考えがよいと思うがいかがか。
委員	<異議なし>
議長	引き続き、協議事項（3）「今後のスケジュール及び会議の進め方（案）について」事務局からの説明をお願いする。
事務局	次回、第3回地域づくり推進協議会において、市長への「中間報告」を行う予定。令和8年3月25日（水）午前10時～11時30分に予定しているため、ご出席をお願いしたい。また、この中間報告の

発言者	発言内容・決定事項
	発表者についてご協議いただき、1名から2名ご選出いただきたい。 また、令和8年2月から3月まで発表者と事務局にて事前の打合せやリハーサルを行いたいと考えている。委員の皆様にはご承知おきいただきたい。
議長	ただいま事務局から説明がありました、(3)「今後のスケジュール及び会議の進め方(案)について」は、よろしいか。
委員	<承認>
議長	それでは次に、粕壁地区地域づくり推進協議会の「中間報告」における報告者を選任したい。 自薦、他薦は問いませんので、どなたかいらっしゃいますか。
委員	報告者は副会長の白石委員がよろしいと思います。
議長	ただいま、石川委員より、「中間報告」の報告者に白石副会長が推举されました。今回、白石委員1名に報告者をお願いすることとしてよろしいか。
委員	<異議なし>
議長	【5. その他】 それでは、次に、その他について事務局より説明願います。
事務局	次回、第3回粕壁地区地域づくり推進協議会は、令和8年3月25日(水)午前10時から粕壁市民センターにおいて市長へ中間報告を行う予定。 防犯・防災の拠点に関する取組みとして、粕壁地区交通安全研修会を令和8年1月31日(土)午前10時から、また、粕壁地区防災研修会を令和8年3月8日(日)午後1時30分から開催するので、ご出席をお願いしたい。
議長	それでは、以上をもちまして、本日の議事は、すべて終了しましたので、私は議長の職を解かせていただき、進行を事務局にお返しする。
事務局	【6. 閉会】

発言者	発言内容・決定事項

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和8年1月28日

署名者の職・氏名

粕壁地区地域づくり推進協議会

委員 津山 宏一